日　時：2012年7月26日（木曜日）　20:15 Kick Off　（※相手チームの希望により30分×3本）
場　所：JALAN BESAR STADIUM

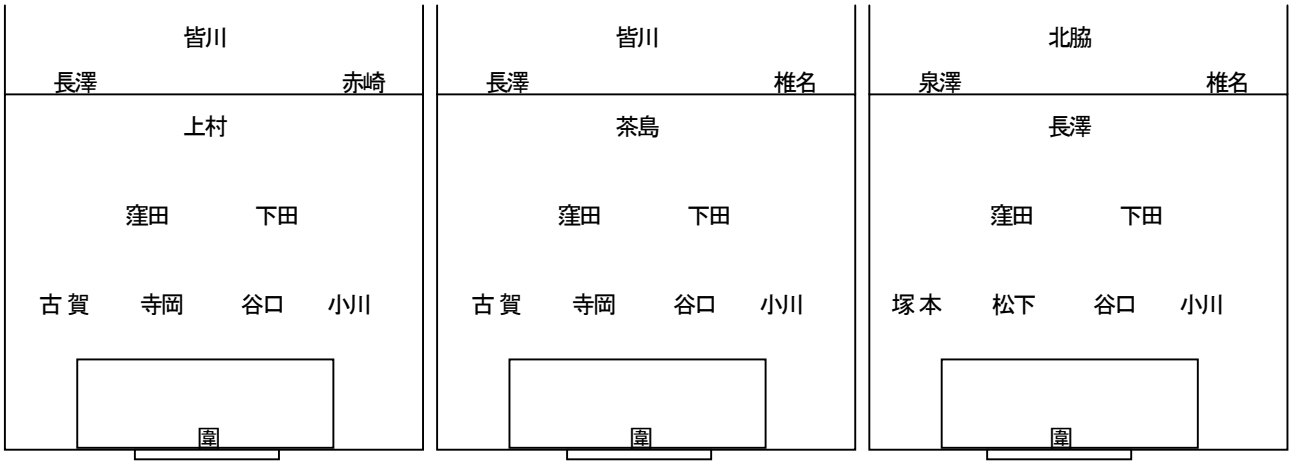
■　試合結果　■

全日本大学選抜	3	0-0 0-0 3-0	0	LIONS ⅩⅡ

■　得　　点　■

[時間]	[チーム]	[得点者]	[アシスト]
81分	全日本大学選抜	塚本	
83分	全日本大学選抜	北脇	
87分	全日本大学選抜	長澤	

■　布　　陣　■



■　戦　　評　■

相手チームから急遽要望が有り、30分3本の親善試合となった、相手チームLION ⅩⅡは、若干名怪我人が出場できなかったが、ほぼフルメンバーの状況での対戦となった。1本目は、ともに手探り状態が続き0-0で終了。途中、赤崎が腰を痛め、椎名を投入した。

2本目も、五分五分の戦いの中、MF上村に対し、相手チーム選手が悪質なファールで一発退場、上村は、顔面を強打し出血、茶島と交代。（上村は目の下を切り、腫れがひどかったがそれ以外は異常なく大事には至らなかった）その後は、相手チームは1名少ない状況ではあったが、なかなか決定的なチャンスを者にすることができず2本目終了。

３本目、相手チームは一人少ないことも影響し運動量も減少、左サイドバックの塚本がゴール前までオーバーラップし得点、その後相手チームは集中力を無くし、たたみかけた全日本選抜の北脇、長澤が立て続けに得点し3-0で勝利を収めた。

非常に高温多湿の中、選手は力を抜くこと無く、自らの向上とチームの勝利のために、走り続けてくれ、来年のユニバーシアードの中核に成りうる可能性を大いに感じることができた。しかしながら、全体的に合格点を与えることのできる内容ではあったものの、選手同士の「コンパクト」に対する温度差、「サポート」に対する温度差は、改善しなければならない問題点である。

（文責：吉村雅文）